

# 食の安全を守る人々 上映会&講演会

未来の子どもたちのために

2023年  
3月4日(土)

## 食の安全 を守る人々

農業の大幅規制緩和、ゲノム編集食品の流通——  
わたしたちのカラダや食の未来は？  
メディアが伝えない食の裏側に迫るドキュメンタリー

監督・撮影・編集：原村 政樹

プロデューサー：山田 正彦 語り：杉本 彩 音楽：鈴木 光男 企画・制作：一般社団法人 心土不二 配給：きろくびと

2021年/日本/カラー/102分 kiroku-bito.com/shoku-anzen



金山地区住民限定！

上映会①

10:00～12:00 無料

※最初の15分は、金山コミュニティセンター合同閉講式を行います。

どなたでもご参加いただけます

山田正彦氏講演会

13:00～14:30

500円

上映会②

14:45～16:30

500円

# アグリビジネスは日本に幸せをもたらすのか—— それとも日本は世界の潮流に逆行しているのか？ 日本で、海外で農と食の 持続可能な未来図を描く人々

種子法廃止、種苗法の改定、ラウンドアップ規制緩和、そして表記無しのゲノム編集食品流通への動きと、TPPに端を発する急速なグローバル化により日本の農と食にこれまで以上の危機が押し寄せている。しかし、マスコミはこの現状を正面から報道することはほとんどなく、日本に暮らすわたしたちの危機感には薄いのが現状である。

この趨勢が続けば多国籍アグリビジネスによる支配の強まり、食料自給率の低下や命・健康に影響を与えることが懸念される中、弁護士で元農林水産大臣の山田正彦が、長年、農業をテーマに制作が続いている原村政樹監督との二人三脚で撮影を進め、日本国内だけでなく、アメリカでのモンサント裁判の原告や、子どものために国や企業と闘う女性、韓国の小学校で普及するオーガニック給食の現状など幅広く取材。果たして日本の食の幸せな未来図はどこに…。

**2020年 日本映画復興奨励賞受賞、  
キネマ旬報文化映画ベスト・テン第7位の  
『タネは誰のもの』の元となった、  
CFでも話題を呼んだドキュメンタリー！**

2020年 第94回キネマ旬報文化映画ベスト・テン第7位に選出され、同年の第38回日本映画復興奨励賞を受賞した『タネは誰のもの』のベースとなり、クラウドファンディングでも1600人以上から支援が集まり話題を呼んだ本作。山田正彦プロデューサーと原村政樹監督のタッグに加えて女優で作家、ダンサーの杉本彩がナレーションを担当。前作と本作を通して、農と食のあるべき姿が見えてくる。

食の安全  
を守る人々

監督・撮影・編集：原村政樹 プロデューサー：山田正彦 語り：杉本彩 音楽：鈴木光男  
取材協力：印鑑智哉 映像技術：李恩求/青木克都 整音：丸山昇 ポスプロデスク：原田 修  
製作デスク：遠藤菜葉恵 企画・制作：一般社団法人 心土不二 予告編制作：大友謙平（一般社団法人 SEA）  
宣伝美術：越江光二 配給：きろくびと 2021年/日本/カラー/103分  
kikoku-bito.com/shoku-anzen

金山コミュニティセンターの合同閉講式に併せて、  
映画上映会と講演会を開催します。ご来場お待ちしております。



感染症対策として、マスクの着用、手指消毒、検温等へのご協力をお願いしております。

## 会場

金山コミュニティセンター 大集会室  
〒939-0321 射水市青井谷1648

## 問い合わせ先

金山コミュニティセンター  
Tel: 56-2649 e-mail: kanayama@imizu-chiiki.jp

「食の安全を守る人々」金山地区自主上映委員会委員長（丸山）  
Tel: 090-2653-9939

主催：金山コミュニティセンター・「食の安全を守る人々」金山地区自主上映委員会

「食の安全を守る人々」  
公式ホームページ

